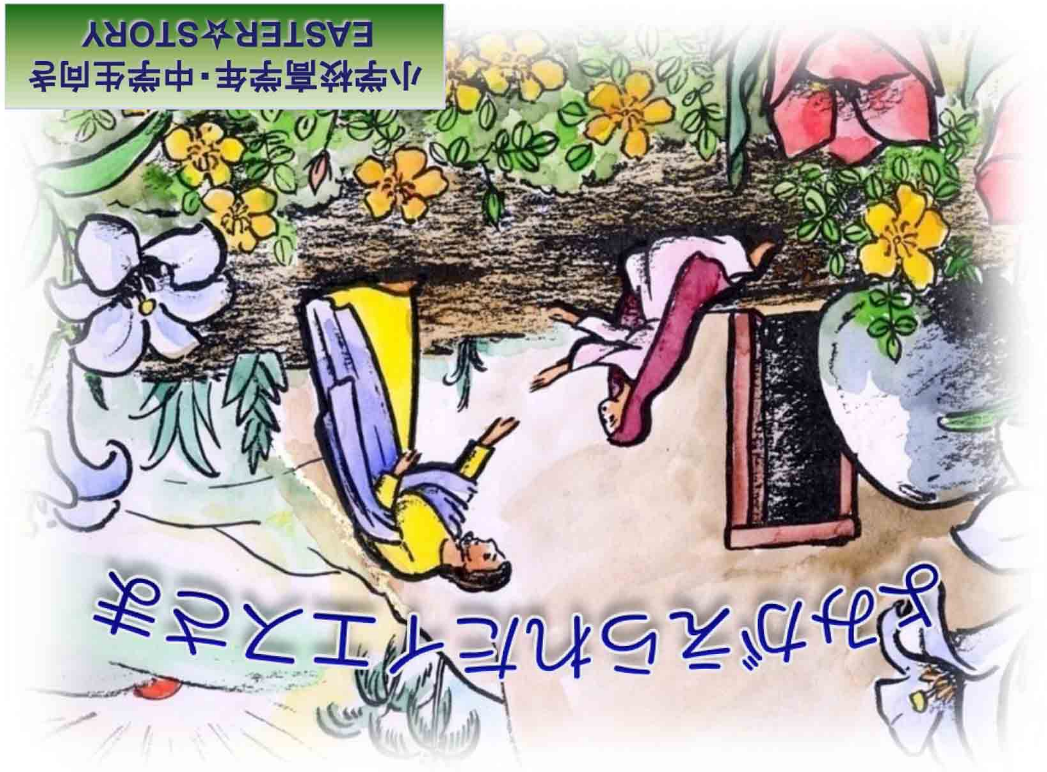
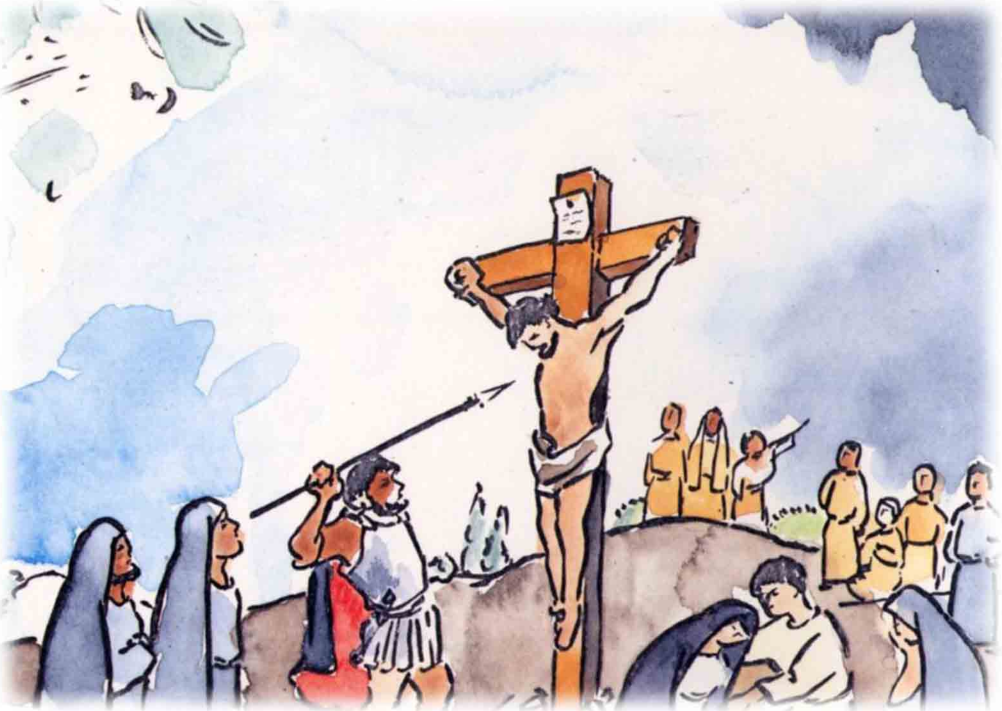


よみがえられたイエスさま

小学校高学年・中学生向き
EASTER☆STORY



イースターは、明るい春のお祭りです。心のうきうきする楽しい日です。でも、この嬉しいイースターのお話は悲しい出来事で始まりました。イエスさまが、十字架にかかって死なれたのです。

「わたしは人々の罪の身代わりになって、十字架で死にます。」とイエスさまが話された時、まわりの人は「とんでもない！」と思いました。でもイエスさまを殺したいと考えていた役人達がいたのです。そして、イエスさまが話されたとおりになりました。十字架とは、太い木に手と足をくぎで打ちつけ、長く苦しめて死なせる恐ろしいものです。

夕方の3時ごろ、イエス様は「やりとげた！」と叫んで、死んでおしまいになりました。

（次のページを読んでね）

イースターのお話しの続きを、教会でお聞きください。

発行　インマヌエル綜合伝道団CS部　東京都千代田区駿河台2-1OCCビル
絵と文章＠川端ゆき子（ルデヤ出版掲載承認済み）